

第8回九州ジュニアフットサル大会 実施要項

1. 名 称 第8回九州ジュニアフットサル大会
2. 主 催 九州フットサル連盟
3. 主 管 熊本県フットサル連盟 熊本県フットサル委員会
4. 後 援 未定
5. 協 力 株式会社モルテン
6. 期 日 2022年12月24日(土)～25日(日)
7. 会 場 ウイング松橋
熊本県宇城市松橋町大野 85
TEL 0964-32-5555

8. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
- ② 前項のチームに所属する2010年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① JFAに「4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
- ② 前項のチームに所属する2010年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(3) 各チームの登録選手は、JFA 発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)または選手証(写真が貼付されたもの)等を試合会場に持参すること。登録が確認できない場合は、試合に出場できない。

- ・引率者は該当チームを指導把握し、責任を負うことのできるものであること。
- ・参加・登録選手は、保護者の同意のあるものに限る。

9. 参加チーム数とその数

参加チームは各県フットサル連盟から推薦された各県 2 チーム、計 16 チームとする。としてバーモントカップ県予選においてベスト 4 のチーム、または各県予選等で上位チームとして推薦されたチームであること。(本大会推薦のために結成されたチームの出場は認めない。)

推薦チームが規定数に達しなかった場合の取り扱いについては九州フットサル連盟で協議する。

10. 競技形式

(1) 1次ラウンド：

16 チームを 4 チームずつ 4 グループに分けて変則リーグ戦を行い、各グループ 1 位、2 位の 8 チームが決勝トーナメントへ進出する。

1 次ラウンドにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち 3・引分け 1・負け 0 とする。

ただし、勝ち点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム間の対戦成績
- ② 当該チーム間の得失点差
- ③ 当該チーム間の総得点数
- ④ グループ内での総得失点差
- ⑤ グループ内での総得点数
- ⑥ 下記に基づく警告・退場のポイントがより少ないチーム
 - i) イエローカード 1 枚 1 ポイント
 - ii) イエローカード 2 枚によるレッドカード 1 枚 3 ポイント
 - iii) レッドカード 1 枚 3 ポイント
 - iv) イエローカード 1 枚に続くレッドカード 1 枚 4 ポイント

⑦ 抽選

※「当該チーム」とは、グループ内で勝ち点合計が並んだチームのことである。

(2) 決勝トーナメント：8 チームによるトーナメント戦を行う。

11. 競技会規定

大会実施年度の JFA フットサル競技規則による。

ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1) ピッチサイズ：原則として 30m～32m×15m～18m

センターサークルの半径：2.5m

ペナルティーエリア四分円の半径：5m

ペナルティーマーク：5m

第2ペナルティーマーク：8m

交代ゾーン：チームベンチ側タッチライン上にハーフウェーラインの両端からそれぞれ4m地点から長さ4mのゾーン

(2) 守備側競技者のボール等から離れる距離

フリーキック：4m コーナーキック：4m キックイン：4m

(3) 使用球：モルテン製フットサル 3号ボール（予定）

(4) 競技者の数

- ① 競技者の数：5 名
- ② 交代要員の数：9 名以内
- ③ ベンチ入り人数：18 名以内（交代要員：9 名以内・役員 4 名以内）
- ④ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(5) 競技者の用具

① 靴：表面がキャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズまたは体育

館用シューズタイプのもの。（ノンマーキンのものであっても、靴底が着色されたものの使用は認めない。また、フットサルシューズであっても、滑り止めの突起物があるものの使用は認めない）。

②すね当て：着用のこと

(6) 試合時間

①1 次ラウンド：8 分—3 分—8 分 プレーイングタイム

②決勝トーナメント 準々決勝・準決勝：8 分—3 分—8 分 プレーイングタイム

③決勝戦：10—5—10 プレーイングタイム

(7) 試合の勝敗を決定する方法（規定の競技時間内で勝敗が決しない場合）

①1 次ラウンド：引き分けとする。ただし、各チームの初戦が引き分けの場合は、ペナルティマークからのキック(以下、PK方式)にて次戦対戦チームを決める。

②決勝トーナメント

i) 準々決勝・準決勝：延長戦は行わず、PK 方式により次回戦進出チームを決定する。

ii) 決勝戦：6分間（第1・第2ピリオド各3分間）の延長戦を行い、なお決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。

③延長戦に入る前のインターバル：5分間

④PK方式に入る前のインターバル：1分間

【懲 罰】

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会（九州フットサル連盟）が決定する。

12.参加申込

(1) 参加申込書に記載しうる人数は、1チーム当たり24名（選手20名・役員4名）を上限とする。

(2) 手続きは各県フットサル連盟を通して行われる。参加チームは、所定の参加申込用紙（データ形式）に必要事項を入力の上、各県フットサル連盟へメール送信すること。プライバシーポリシー同意書（PDF）も同様とする。

(3) その後の手続きは各県フットサル連盟理事長が期限まで行うこと。

①データ送信先「2件」：（参加申込書（メンバー提出用紙の自動入力確認））

①熊本県フットサル連盟 理事長 杉水 孝広 宛

メールアドレス futsal@kumamoto-fa.com

②九州フットサル連盟九州大会運営実施部会長 蓮本 徹 宛

メールアドレス hasumoto_sagaff@yahoo.co.jp

②申込締切日 ・ データ送信：2022 年 12 月 10 日(土) 18：00 必着

前項の申込み締切以降の内容変更は認めない。

③提出物及び提出要領

【データ送信】

I) 参加申込書 (Excel データ)

// (県協会または連盟印押印のこと) (PDF)

II) プライバシーポリシー同意書 (PDF)

13.ユニフォーム詳細：競技上の注意参照（後日送信）

①大会参加申込書に記載されたものを着用すること。

②ユニフォームへの広告表示は、公益財団法人日本サッカー協会規定により承認を得た場合のみ認めるものとする（申請書のコピーを持参しておくこと）

③ユニフォーム（FP/GK ともに）は、審判員が通常使用する黒色と判断しうるもので、正のほかに副として正と異なる色のものを大会参加申込書に記載し、必ず携行すること。

④選手番号は大会参加申込書に記載された固有の番号をつけること。貼り番号の場合は四辺を確実に縫い付けること。

⑤ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。

14.参加料

20000 円

チームは各県連盟もしくは委員会口座に振り込む（12 月 10 日（土）まで）

振込先については各県連盟もしくは委員会の指示に従ってください。

15.表 彰（予定）

優勝、準優勝、第 3 位を表彰する。

16.組合せ

①参加申込終了後、主催・主管者において抽選を行い決定する。

②結果については別途参加チーム宛に送付する。

17.代表者会議

①日時：2022 年 12 月 17 日(土) 19：00 より実施する

②リモートにて実施する。詳細につきましては後日配信する。

18.保険加入

チームの責任においてスポーツ安全保険等賠償責任をカバーするに加入すること

19.その他

①当該試合開始予定時刻の 60 分前に、両チームの代表者・審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。

② 大会に参加する選手は、必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。

③ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった

場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

- ④ 施設内で破損などがあった場合は必ず大会本部に届け出ること。
- ⑤ ④の場合、または本大会で事故等生じた場合、主催団体、所管団体等は一切の責任を負わない。(競技中の疾病、傷病等についても主催者側は一切の責任を負わない)。スポーツ安全保険等に参加し出場すること。
- ⑥ 参加チームは、別に定める「大会参加上の注意」(後日配信)を遵守すること。
- ⑦ 新型コロナウイルスの感染状況によっては、大会の中止もあり得る。